

第5節 資産税課

〔総括概要〕

自主財源である市税の重要性がますます高まる中、厳正・公平な税務行政の執行が求められている。そのため、最新情報を職員間で共有するとともに常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務は、土地については、平成30年度評価替えを実施し、旧市町間における評価基準の統合等を考慮して土地評価額の格差解消を視野に入れ業務を行った。家屋については、家屋評価システムを有効活用して迅速かつ適正な業務の遂行に当たった。

また、法務局からの情報等に基づき現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

土地係

1 調定額 (単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
固定資産税	10,811,903	10,912,199
特別土地保有税	15,090	15,100
都市計画税	817,103	810,962

2 固定資産税評価状況 (平成30年1月1日現在)

(1) 土地

地目	筆数(筆)	地積(m ²)	決定価格(千円)	
田	一般田	55,160	77,693,057	8,838,710
	宅地介在田等	3,671	2,411,795	14,727,457
畑	一般畑	30,058	20,162,565	1,238,429
	宅地介在畑等	3,481	1,899,536	10,576,153
宅地	142,137	39,731,463	453,105,918	
鉱泉地	2	4	400	
池沼	270	139,684	5,323	

山	林	21,708	52,842,623	2,582,254	
牧	場	13	6,751	317	
原	野	3,051	813,770	17,777	
雑	種	地	27,600	24,247,614	53,643,382
合	計	287,151	219,948,862	544,736,120	

家屋償却係

1 固定資産税評価状況（平成30年1月1日現在）

(1) 木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
専	用	住	宅	59,082	5,699,124	146,621,280				
共	同	住	宅・寄	932	217,919	8,333,097				
併	用	住	宅	3,884	416,015	6,041,736				
旅	館・料	亭・ホ	テ	151	7,696	87,299				
事	務	所・銀	行・店	1,738	127,179	3,050,577				
劇	場・病	院		89	14,733	504,404				
工	場・倉	庫		1,304	112,301	534,275				
土		蔵		1,927	93,526	119,757				
附	属	家		24,603	990,244	3,423,838				
合	計			93,710	7,678,737	168,716,263				

(2) 非木造家屋

種	類	棟	数（棟）	床	面	積（㎡）	決	定	価	格（千円）
事	務	所・店	舗	1,938	723,110	38,771,559				
百	貨	店・銀	行							
住	宅・ア	パ	ー	7,729	1,307,516	46,498,516				
病	院・ホ	テ	ル	141	130,481	11,132,491				
工	場・倉	庫・市	場	6,014	2,639,621	60,714,616				
そ	の	他		10,418	651,683	5,251,604				

合 計	26,240	5,452,411	162,368,786
-----	--------	-----------	-------------

(3) 償却資産 (単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課税標準額
市 長 し が た 価 も 格 の 等 を 決 定	構 築 物	23,729,154	23,442,294
	機 械 及 び 装 置	94,671,978	90,946,202
	船 舶	3,585	3,585
	航 空 機	1,045	1,045
	車 両 及 び 運 搬 具	992,983	992,983
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	15,817,653	15,816,323
	小 計	135,216,398	131,202,432
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの	34,258,128	33,992,728	
県知事が価格等を 決定し配分したもの	-	-	
小 計	34,258,128	33,992,728	
合 計	169,474,526	165,195,160	